



対馬丸記念館と、遺族・サポーターを結ぶ、ふれあいの情報誌

# 対馬丸 通信

発行：(財) 対馬丸記念会  
発行人：高良 政勝  
編集：対馬丸記念会事務局

Tsushima maru press

平成 19 年 12 月 28 日発行 第 14 号

## 2007 年下半期を振り返る



いしがき児童合唱団平和コンサート



対馬丸記念館語り部養成講座



第八回対馬丸記念館特別展



対馬丸記念館語り部養成講座



平成 19 年対馬丸慰霊祭



第 7 回ちゃーがんじゅー講座



# 平成十九年下半年期のトピックスをまとめてご報告致します。

## 第八回 特別展

恒例の慰霊の日から始まる特別展が、「沖縄戦時下の住民 かくして沖縄は戦場となった」のタイトルで六月二十三日から八月二十九日の日程で企画展示室で催されました。



これは沖縄県平和祈念資料館が企画収集した資料を借用し、普段あまり摩文仁まで足を運ぶことが

## 平和コンサート

少ない、那覇市民・県民に広く見てもらおうと企画したものです。平和教育で訪れた、児童・父母や一般見学者に対馬丸事件以外に沖縄戦の一面を伝える展示となりました。

慰霊祭に先立つ八月十一日(土)

に、いしがき児童合唱団(指揮 砂川富貴子)による平和コンサートが館内で行われました。会場には、今回のレパートリー、『ああ

対馬丸』三部作の『啓子ちゃん 生きた』に歌われている、平良啓子さんも駆けつけ、熱心に耳を傾けていました。

終了後同曲の作者、(故)石坂真砂さんのお嬢さんで同じくシヤ



ンソン  
歌手の  
石坂美  
砂さん  
も団員  
達と語  
らうな



ど、曲の取り  
もつ不思議な  
縁に包まれました。

本番のコンサートでは館内いっぱい、美しい歌声が響きわたり、感動のあまり目頭を押さえる遺族もいました。

対馬丸犠牲者を追悼し、平和の有り難さを感じさせる素晴らしいコンサートでした。

## 対馬丸慰霊祭

平成十九年度対馬丸慰霊祭が小桜の塔にて例年通り執り行われました。

沖縄総合事務局福井武弘局長を始め、翁長雄志那覇市長(與儀弘子那覇市副市長代理出席) ほか多数のご来賓のご臨席がありました。

式典に先立ち、那覇市立若狭小

学校の児童による、平和詩の群読や小桜の塔の歌が捧げられました。その後首里城下にチョウを翔ばそう会のご協力でオオゴマダラ百頭が放蝶され荘厳な雰囲気の中慰霊祭となり、犠牲者に対して心を新たに平和を誓いました。

遺族・生存者が高齢化されている中、参列者の減少が懸念されましたが多数のご参列焼香を戴き、今年も無事慰霊祭を終えることができました。



ご来賓の方々とともに旭ヶ丘公園に蝶を放しました



那覇市立若狭小学校の児童達



與儀弘子那覇市副市長(翁長雄志那覇市長弔辞代読)







視察

□9月3日

内閣府沖縄振興局 清水治局長  
(写真右)が来館されました。

高良会長より概要をご説明申し上げ、その後館内をご視察頂きました。

随行で、沖縄政策担当担当・新大学院大学企画推進室担当 小河俊夫審議官(中央)、新大学院大学企画推進室 小桐間徳企画官(左)も来館されました。



□7月21日

那覇市教育委員会 桃原致上教育長。

桃原教育長には、平和教育における対馬丸記念館の役割や、現況を説明申し上げ、市内小学校児童

の来館促進をお願い致しました。



□7月24日

内閣府沖縄振興局総務課 横山幹生課長補佐



□8月13日

内閣府沖縄振興局参事官(特定事業担当) 付 勅使瓦正志参事官補佐



□9月16日

台湾から財団法人陳文正博士記念基金会の陳健宇氏ら財団の皆様が平和交流のため来日。初日に対馬丸記念館を訪れました。

一行はこの後、約一ヶ月かけて長崎、広島、京都、東京と平和交流を続けました。



□10月10日

兵庫県議会文教常任委員会(矢尾田勝委員長)十三名。



記者会見

□11月7日

大阪の劇団ARRR戦後六十二年企画として映画「銀の鈴―対馬丸へのレクイエム―」のプレス発表が記念館において行われました。当日の会見では高良会長、上原前会長同席のもと、斉藤勝監督が映画の概要と主な出演者を紹介しました。映画は対馬丸事件をモチーフとしたフィクションです。対馬丸記念会は映画の製作委員会へ協力というかたちを取っています。平成二十一年春に完成予定です。



イベント

□11月8日

第七回チャールズがんじゅー講座「認知症の予防」が、講師に博愛病院院長金城博先生をお招きして実施されました。当日会場となった

企画展示室には約百名の聴衆が訪れ、脳の活性化による認知症の予防や運動方法、日常生活での心がけなどについて、熱心にメモを取る参加者もいました。

先生のユーモアあふれるお話は、会場を終始笑いで包み、和やかな講演となりました。



ご寄附

□7月16日〜12月5日

那覇パプテスト協会、たから歯科、外間邦子、高良政勝、石原昌保、立正佼成会練馬協会、石坂美砂、部落解放同盟大阪府連合会、土肥義胤、上原妙、外間宏栄、宮城マリア、大阪市立大領小学校、金城博、堀川澄子外三名、吉永小百合(第二楽章を語り継ぐ会)

以上の方々からご寄付をいただきました。心よりお礼申し上げます。